

朝日ヶ丘公民館だより 1月号

TEL 043(272)4961 FAX 043(271)6994 [✉ asahigaoka@cclif.jp](mailto:asahigaoka@cclif.jp)

「つどい まなび つなぐ ~地域の皆様に愛される 地域主体の公民館をめざして~」

2026年 spring

館長 風間政章

2026年がスタートしました。本年も朝日ヶ丘公民館をよろしくお願ひします。

11月に植えたノースポールがひとつまた一つと白色のかわいらしい花を咲かせ

ています。右の写真は、主催事業「初めての生け花」での受講者の作品です。

新春にふさわしい素敵な作品になりました。ここにきて寒波が強くなり寒さの厳

しい日が続いておりますが、2月4日は立春。春はもうすぐそこまでできています。



春といえば、英語で「springスプリング」。「spring」は古い英語で「跳ねる、湧き出る、芽吹く」ことを表す際に用いられているそうです。「跳ねる、急に飛び出す」ことから「ばね」、「(水が)湧き出る」ことから「泉」を表し、「跳ねる、湧き出る、芽吹く」は、物事の始まりを連想させる言葉であるところから、「1年のはじまりの季節」として「spring」に「春」の意味が加わったそうです。



1月18日(日)には、新春の恒例事業になりましたアンサンブル・ベルによる「新春弦樂コンサート」が開催されました。参加者の皆様からの感想では、「生の演奏を目の前で拝聴できるのは最高の幸せです。ウィーンにいる気分になりました。」「住まいの近くでこのような演奏会を開催して頂くのはありがとうございます。」「心豊かになり、新年より元気をもらいました。」

【1月18日 新春弦樂コンサート】 「曲の説明や演奏者へのインタビューがあり演奏者のご苦労がわかり良かったです。」など賞賛のお声をたくさんいただきました。新春にふさわしい素敵な時間となりました。

2月14日(土)には「認知症サポーター養成講座」を10:00より開催します。こちらは、千葉市あんしんケアセンターに於ける木台より講師をお招きし、身近な病気となった認知症について学びます。2/1(日)~10(火)が申し込み期間となっております。対象は成人の方ならどなたでも申込みます。多くの方の応募をお待ちしています。

朝日ヶ丘公民館は本年も地域に根差した公民館を目指して、ご利用者様がワクワクするような事業、心が温まる事業を多数ご用意して参りますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

主催事業のお知らせ

2月の主催事業について、下記の通り実施予定です。気になる事業がございましたら、お気軽に朝日ヶ丘公民館までお問い合わせください。☎043-272-4961
詳細は市政だよりや公民館情報誌、HP、チラシ等でもお知らせする予定です。

事業名	日時	対象	定員	参加費	申込期間
認知症サポーター養成講座 ～みんなで学ぼう認知症～ 認知症を知ることで、できることが沢山あります。	2/14(土) 10:00 ～12:00	成人の方	20人	無料	2/1(日) ～2/10(火)
みんな集まれ～！体育のじかん 親子で一緒に運動をしながら、スキンシップを楽しもう！	2/26(木) 10:00 ～12:00	就学前児 (1歳～5歳) と保護者	15組 30人	無料	2/1(日) ～2/14(土)

※お申し込み・お問い合わせは朝日ヶ丘公民館まで、窓口か電話またはメール
oubu.asahigaoka@cclif.jp でお申込みいただけます。窓口・電話の受付時間は
9時～17時です。

※応募多数の場合、抽選後、受講決定者にのみ電話またはメールで通知いたします。

【朝日ヶ丘公民館図書室 最近の新着本】

最近の朝日ヶ丘公民館図書室の新着本の一部を紹介いたします。貸し出し中の場合はすぐに借りられない場合もございますので、よろしくお願ひいたします。

「カフェーの帰り道」 嶋津 輝/著 東京創元社

「時の家」 鳥山 まこと/著 講談社

「湯気を食べる」 くどう れいん/著 オレンジページ

「小泉八雲の妖怪図鑑」 小泉 凡/監修 三才ブックス

「ようやくカレッジに行きまして」 光浦 靖子/著 文藝春秋

「石原家の兄弟」 石原 伸晃/著 新潮社

